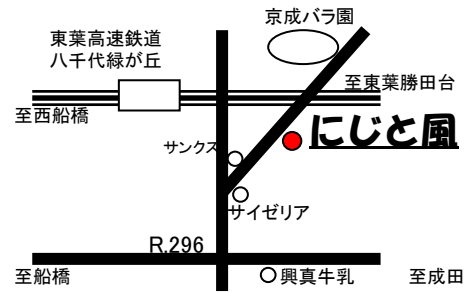


# にじと風だより

発行 特定非営利活動法人にじと風福祉会  
〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田453-126  
TEL 047-480-0801 FAX 047-480-0807  
発行人 吉野真里子/yosino@asahi-net.email.ne.jp



## あけましておめでとうございます

穏やかなお正月が迎えられて幸せな年明けでした。庭の万両の赤い実がなんだかおめでたさをいっぱい実らせているようで幸せな気持ちでした。暮れにいっぱい戴いたお花もいい薫りを部屋中に漂わせてくれています。1月の中旬の今でもいい香りです。昨年3月の東日本大震災で被災なさった方には、この何気ない日常を取り戻すにはどれほどの時間と気力が必要なのでしょう。微力ですがズート少しずつでもお手伝いさせていただきますよう。

昨年中は、お世話になりました。今年も又、変わらずご支援賜りますよう、お願い致します。毎年同じなのですが、やはり今年も、健康で、楽しい嬉しいことがたくさんありますようにと心から願ってしまいます。昨年開所した「さくらいろの風」は1年がたちスヌーズレンを中心としてゆったりとした時間が流れる空間です。こどもたちにもにじと風とは違う空間と時間を楽しんでいます。更により良い支援が出来るように研鑽に励みたいと心を新たに致します。あー、でも今年の前半は自立支援法の改正による様々な事務処理に追われて過ぎてしまいそう。振り回されるのもいいけれど、惑わされてにじと風はこどもがいっぱい遊ぶ場所であることを私たち大人が忘れてしまわないようにしないとイケないです。

昨年いろいろなことがありましたが嬉しかった事

- ① 利用者子どもたちがなんだかとても楽しそうに過ごせた事
  - ② 職員が研修に行ける機会が増えた事
  - ③ 今年も1台車両をととても廉価で購入できた事
- 昨年いろいろなことがありましたが情けなかった事
- ① 子どもの望みと違う選択を選ばざるをえない状況の時、納得できる説明ができなかった事
  - ② 地域の中で障害者の事業所として溶け込んでいくことのむずかしさを感じました。もっともっと努力が必要です。

今年も変わらず、ご指導後鞭撻賜りますようお願い致します。

昨年のにじと風の目標は

- ① 医療的に重篤な介護が必要でも放課後遊べる体制を作る

- ② 児童で精神障害も合併していて緊急時に預ったり対応できる施設や体制づくりを始める
- ③ 重心の子も入所できる施設づくりの検討を始める
- ④ にじと風にいる子が卒業後の働く場を作る。なんだか1つも達成できませんでした。今年こそ1つでも進むように頑張ろう。

## 保護者会より

保護者会会長 在原 晴美

今年も保護者会の活動にご協力頂きましてありがとうございました。

保護者会の活動を始めてもうすぐ2年になります。子ども達の為にと思って活動してきましたが、まだ何も出来ていないような気がします。保護者会とは字の通り、保護者が中心になって活動していくものと思っています。資源回収、フリーマーケット、長期のお休み時の給食当番などの保護者の方の力を必要とする時は沢山あります。役員一同微力ながら頑張っていこうと思っていますので、保護者の皆様も日々、お忙しいとは思いますが、出来ることから構いませんので、保護者会の活動に御理解御協力をお願いしたいと思います。



## 「ひよこ宣言」

施設「にじと風」の開所式の際に、「ひよこ宣言」をつくった当事者たち、保護者、関係者の思いを生命ある私たちが継続していきたいと思ひます。

(1999.7.18)

1. ずうっとこの町で暮りたい  
友だちと一緒にいろんなことをしたい  
自分のことは自分で決めたい、自分でやりたい  
でも、どうしても出来ないことは手伝って下さい
2. 今日ここに私たちの新しい場所が出来ました  
私たちは、ここに閉じこもることなく  
ここを基地として  
新しい一歩を踏み出すことを宣言します

